

2016年3月1日

報道関係各位

CTCシステムマネジメント株式会社
東京都千代田区三番町8-1
代表取締役社長 齊藤 晃

CTCS、クラウド導入運用サービス For Microsoft Azure を提供開始 クラウド基盤へのシステム構築から運用・監視までワンストップで提供

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(略称:CTC)のグループ会社で、IT システムの運用サービスを提供するCTCシステムマネジメント株式会社(代表取締役社長:齊藤 晃、本社:東京都千代田区、以下:CTCS)は、マイクロソフト社のパブリッククラウド Microsoft Azure を活用し、クラウド基盤へのシステム構築から運用・監視まで、移行を含めてトータルに提供する「クラウド導入運用サービス For Microsoft Azure」の提供を本日から開始します。

セキュリティ強化、運用負荷の軽減など環境変化への迅速な対応を検討している企業の情報システム部門を中心に提供し、2年間で1億円の売り上げを目指します。初期費用は77万円(税抜)から、月額利用料は14万円(税抜)からです。

企業の情報システム部門には、多様化するシステムの安定した運用・オペレーションが求められています。品質を維持しながらいかに運用コストを削減することも課題です。

CTCSが提供するクラウド導入運用サービス For Microsoft Azure は Microsoft Azure に運用技術力を付加することで、インフラコスト削減、運用負荷の軽減、セキュリティの強化を実現しパブリッククラウドサービスを最大限に活用できるサービスです。クラウド導入運用サービス For Microsoft Azure の概要は以下の通りです。

■クラウド導入運用サービス For Microsoft Azure について

3つのフルアウトソース型サービスで構成されます。

●AD on Azure

お客様のオンプレミス環境の既存ADをMicrosoft Azure 上へ移行し、ADの運用業務までトータルに行うサービスです。専用ツールを使用することで、アカウント登録など一部の機能はお客様管理者もご利用いただけます。

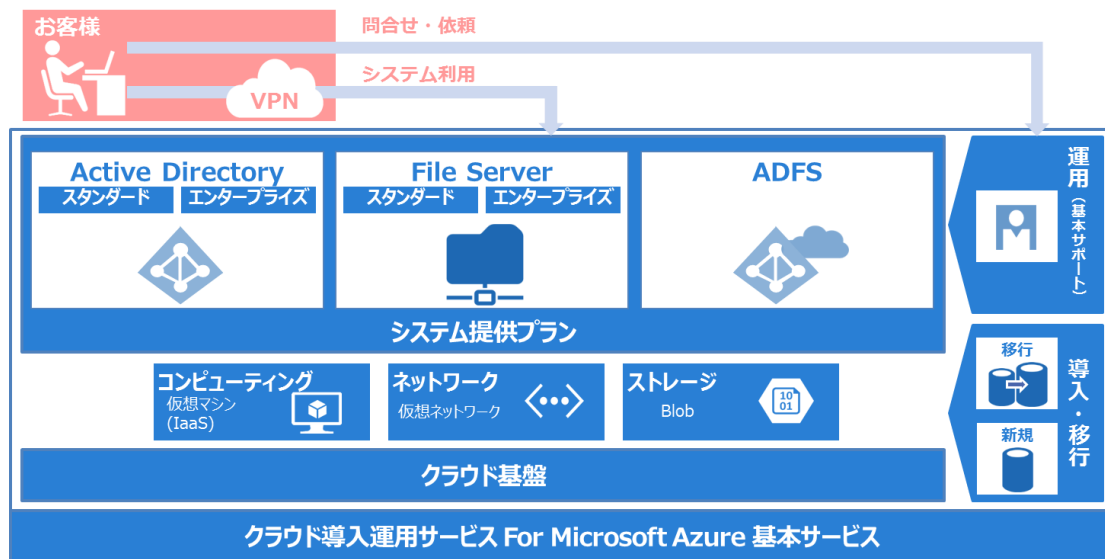
●File Server on Azure

お客様のオンプレミス環境の既存ファイルサーバをMicrosoft Azure 上へ移行し、運用まで行うサービスです。Windows エクスプローラーから、ファイル共有、共有アクセス権の登録など一部機能をお客様管理者もご利用いただけます。

●ADFS※1 on Azure

新規にMicrosoft Azure 環境でOffice 365とActive DirectoryのID連携とシングルサインオン機能を構築し、運用業務まで行うサービスです。

■クラウド導入運用サービス For Microsoft Azure イメージ



今後CTCSでは、CTCのグループ総合力を活かして、メニューの拡充や新技術の導入などでサービスの品質を高め、お客様の業務を効率化するサービスを提供していきます。

■CTCシステムマネジメントについて

CTCグループで、IT システムの運用サービスを提供する会社です。金融機関や流通・通信・製造業のお客様向けに IT インフラや業務系システム、データセンターの運用管理、衛星通信の管制業務など、専門的な運用サービスを展開しています。ERP・ワークフロー関連のソフトウェア開発や維持保守ビジネスにも取り組んでいます。 <http://www.ctcs.co.jp/>

※1 ADFS: Active Directory フェデレーション サービスの略。Microsoft が開発した ID アクセス ソリューションの 1 つで、1 回のオンラインセッションの間に複数の Web アプリケーションに対してユーザーを認証する Web シングルサインオン機能を提供します。

※ Microsoft、Azure および Windows は米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。

※ 記載されている商品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

※ 掲載されている情報は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>
CTCシステムマネジメント株式会社
ソリューション企画統括部

TEL:03-5210-8200/E-mail:ctcs-sales@ctc-g.co.jp